

令和4年度 神戸市PFI事業 モニタリング調書

事業名	新神戸ロープウェー再整備等事業	
所管局課	建設局 公園部管理課	
P F I 事業者	神戸リゾートサービス (株)	
構成企業 (一番上欄は代表企業)	日本ケーブル (株) NCリゾートマネージメント (株) ハイランドパーク (株) 阪神園芸 (株)	
協力会社		
事業期間 (供用開始時期)	16年間 (平成22年4月)	
進捗状況		
	設計	-
	建設	-
	維持管理・運営	適正
進捗状況の概要		
	<p>【運営業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者数 (ロープウェー) 419,991人 ・ロープウェーについては、入念な点検等により安全運行に努めた。 ・ハーブ園については、コロナ禍から復調の兆しを見せ、インバウンドが復帰。ガーデンの充実、屋外コンテンツの強化、幅広い客層に向けた新規企画の実施などが好評を博し、年間来場者数は昨年度実績及び目標値を大きく上回る結果となった。 <p>【維持管理業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画書に基づき、適切に実施。 	
所管局による評価		
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の魅力向上・集客増に向けた企画等が好評となったことや、インバウンドの復調の兆しもあったことから、前年度と比べ、年間来場者数は約18万人増加した。 ・特にR4年度から冬季には新規企画としてクリスマスツリー企画を実施し、集客・売上ともに大幅増と大変好評となり、12月の来場者数実績はコロナ禍前の2倍程度を達成するなど、良好な運営ができている。 ・維持管理業務については、各種日常の保守点検及び定期点検等をチェックリストに基づき、適切に実施されている。
	財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドの復調を上手く捉え、来場者数の増加に成功したこともあり、営業収入は目標及び前年度実績を大きく上回った。 ・また、営業費用についても、コスト削減等により目標費用を下回るなど、企業努力を図っており、財政面の安全性は継続している。
	その他	
	事業全体の総括 (事業最終年度のみ記載)	